

2020年度 日本工学院八王子専門学校											
医療事務科											
人体構造機能論 1											
対象	1 年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	45	単位	3
担当教員	宇南山伸			実務 経験	有	職種	鍼灸師				
授業概要											
診療の基本である医師が作成した診療録（カルテ）を読み取るために人体の基本的仕組み（解剖学、組織学）、働き（生理学）の知識を学ぶ。											
到達目標											
人の身体を構成している体液・血液、循環器系、呼吸器系、消化器系、非尿器系、内分泌・生殖器系、筋肉、神経系、感覚器系についての生理機能、各器官の機能と役割、これを構成する「細胞」や「分子」のはたらきに基づいて理解し、各器官系の正常な働きの仕組みを理解できることを目標とする。											
授業方法											
人の身体を構成する部位の名称、機能、働きを図を交えて分かりやすく説明する。											
成績評価方法											
課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。											
履修上の注意											
人の身体の仕組みを理解するには、まず、どこに何かあり、どんな動きをしているかを知るところからである。授業の中では図も交えながら、部位の名前、機能を説明する。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状態により内容が前後する場合がある。											
教科書教材											
病気の地図帳/講談社、からだの地図帳/講談社											
回数	授業計画										
第1回	細胞(人体の細胞が理解できる)										
第2回	組織（1）(神経組織が理解できる)										
第3回	組織（2）(筋組織が理解できる)										

2020年度 日本工学院八王子専門学校	
医療事務科	
人体構造機能論 1	
第4回	組織（3）（上皮組織が理解できる）
第5回	組織（4）（腺組織が理解できる）
第6回	組織（5）（膜組織が理解できる）
第7回	組織（6）（結合組織が理解できる）
第8回	組織（7）（支持組織が理解できる）
第9回	組織（8）（血液、体液が理解できる）
第10回	器官（1）（脳、脊髄が理解できる）
第11回	器官（2）（顔と頸部、咀嚼が理解できる）
第12回	呼吸器の構造と機能（1）（呼吸器の構造と機能が理解できる）
第13回	呼吸器の構造と機能（2）（呼吸器の構造と機能が理解できる）
第14回	循環器の構造と機能（1）（循環器の構造と機能が理解できる）
第15回	循環器の構造と機能（2）（循環器の構造と機能が理解できる）